

# 法奥コミュニティだより

令和元年 10月1日 第6号

発行：法奥コミュニティ推進協議会

## 市議会・市民との意見交換会

7月23日19時から西コミュニティセンターにて、市議会議員と市民との意見交換会が行われました。テーマは「こどもの明るい未来のために」

市議会からは畑山・工藤・野月・斉藤・小笠原・山田議員が出席し、市民からは30名ほどの多くの方々が出席し、様々な意見が出されました。

協議会としては、役員と町内会長などから意見を集め、5つにまとめて発言しました。

- 地域の職場の充実、収入アップの対策。
- 子供から大人までが活動ができる多目的ホールを建設してほしい。
- 住宅対策。(宅地分譲・空き家の利用など)
- 特認校への生徒流出による第一中学校生徒減少の問題。
- 交通機関の充実。(通学・免許返納対策)

市議会議員からは、意見を持ち帰り市長に届けるという発言にとどまりました。



## 市と町内会との懇談会



8月20日18時より西コミュニティセンターにて、市長と市の職員の出席の下、市政全般への自由な意見交換が行われました。

市長からは、ごみの減量化、地域のインフラ整備についてお話がありました。

協議会からは7月23日の意見交換会と同じ内容の提案をしました。市からの回答は以下の通りです。

- 住民の収入アップについて、農業に関しては新商品の開発のサポート、観光に関してはJRとともにキャンペーンをして宣伝している。働く人の市外流出を少なくするため、今後も重点的に対策を考えていく。

- 公共施設に関しては、公民館の耐震問題で取り壊し後、財源の問題等から新しい施設の建設の計画は現時点ではない。現在ある沢田悠学館、小学校体育館(夜間開放)、西コミュニティセンターを有効活用してほしい。
- 人口減少対策としては、移住対策、婚活などを行い、又全国にアピールをしている。
- 特認校に関しては、今後も継続の考え。
- 交通機関に関しては、循環バスを6月から(2月まで)運行しているので、ルートや運行時間などの要望があれば市役所に伝えてほしい。できる範囲で改善していく。



## **魚つかみどり大会 in 奥入瀬ろまんパーク親水公園**

今年も8月18日平和祭にて魚つかみどり大会を開催しました。

魚が弱ってしまうというアクシデントがあり、魚の輸送方法など問題点が残りましたが、110名もの参加があり賑やかに行われました。参加の皆様、ご協力いただいた中学生、ろまんパークの方々に心より感謝申し上げます。



## **第一中学校の生徒が植えた花壇**

6月に第一中学校の生徒が植えた花壇の花が夏を迎えて見事に咲きました。夏休みにろまんパークを訪れた人々の目を楽しませてくれました。

